報道関係各位

press release

2026年11月吉日

第17回 埼玉県障害者アート企画展
『Coming Art 2026』のご案内

12/1(火) ～ 6 (日) @ 埼玉県立近代美術館 一般展示室１・２

埼玉県障害者アート企画展は“みんなでつくる展覧会”として、福祉施設職員や美術の専門家、行政職員など、多くの人が関わりながら作り上げている展覧会です。公募展という方法ではなく、埼玉県が実施する「障害のある方の表現活動状況調査」に集まった調査票から選考しています。
社会的に注目を集める作家の新作から、「これってアート？」と思われる表現まで多彩な107名の作家による500点を超える作品が集まります。

◆障害のある方の絵画、立体造形など500点をご紹介します

初めて出展する作家から海外でも活躍する作家まで、多彩な作品の魅力を発信していきます。

◆埼玉県独自の方法で展覧会を運営しています

一般的な公募展とは異なり、埼玉県が行う表現活動状況調査の中から、美術の専門家、県内の福祉施設、行政、教育関係者など50名程により作品選考を行い、展覧会を運営しています。

◆障害のある方の表現活動を普及する先駆的な活動です

埼玉県では2009年より行政が障害のある方の表現活動の調査や普及活動を行っており、本展はその支援の一環として開催します。2016年からは当法人が主催となり、官民連携し開催しています（※本展は令和8年度埼玉県障害者芸術文化活動普及支援事業の助成事業です）

展覧会初日には、オープニングセレモニーを行います。
ご多忙とは存じますが、何卒ご取材賜りますようご案内申し上げます。

オープニングセレモニー

＊大野元裕県知事にご出席いただく予定です。
＊開催時間はチラシから変更しています。

日時：2026年12月1日（火）12：00～
場所：埼玉県立近代美術館 一般展示室１ 入口（地下１階）
内容(予定) ： 主催者挨拶（社会福祉法人みぬま福祉会理事長）
大野元裕県知事によるご挨拶
本展監修・中津川浩章氏によるご挨拶
出展作家によるテープカット

ギャラリートーク

日時：2026年12月1日（火）13：00～
監修の中津川浩章氏と福祉施設スタッフと一緒に会場を巡ります。

取材のご依頼はこちらまでお問い合わせください。

アートセンター集
art center syu

〒333-0831 埼玉県川口市木曽呂1445
（社会福祉法人みぬま福祉会 工房集内）
TEL : 048-290-7355 FAX : 048-290-7356
MAIL : artcenter@kobo-syu.com
HP : https://artcenter-syu.com

◆◇関連イベント◇◆

「アーティストトーク」
日時：2026年12月3日（木） 10：30～
作家や支援者が出展作品について想いを語ります。（10名程予定）

「ことばでみる鑑賞ツアー」
（埼玉県立近代美術館との連携プログラム）
日時：2026年12月5日（土）13：00～15：30
会場：埼玉県立近代美術館　地下 一般展示室1・2、2階講堂
募集：見えない人・見えにくい人5名（応募多数の場合抽選）
視覚に障害のある人とない人がグループになり、会話しながら（一部、触って）展示作品を鑑賞。
作品鑑賞後は埼玉県立近代美術館との連携プログラムとして、美術館が所蔵するユニークなデザインの椅子に座って、おしゃべりを楽しむ時間も設けます。
企画協力：con*tio

第17回 埼玉県障害者アート企画展「Coming Art 2026」

会期：2026年12月1日（火）～6日（日）会期中無休
10：00 ～ 17：00
※初日のみ13時開場（最終入場は16：30）

会場：埼玉県立近代美術館 一般展示室1・2（地下1階）
埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
（JR北浦和駅西口徒歩3分）
※入場無料

主催◆埼玉県障害者アートネットワークTAMAP±0、社会福祉法人みぬま福祉会
共催◆埼玉県、埼玉県障害者アートフェスティバル実行委員会
協力◆アートセンター集協力委員、
アーツカウンシルさいたま（公益財団法人さいたま市文化振興事業団内）
助成◆令和8年度埼玉県障害者芸術文化活動普及支援事業
監修◆中津川 浩章

※埼玉県障害者アートネットワークTAMAP±0（タマップ プラマイ・ゼロ）は、障害者の表現活動を支援している県内の福祉施設・事業所、行政やさまざまな機関、専門家、作家や家族、地域の人によるネットワークです。



チラシ表

詳細はこちらをご覧ください ▸▸▸
アートセンター集HP <TOPICS>

YouTube
工房集チャンネル

TAMAP saitama
インスタグラム

取材のご依頼はこちらまでお問い合わせください。
アートセンター集
art center syu
〒333-0831 埼玉県川口市木曽呂1445
（社会福祉法人みぬま福祉会 工房集内）
TEL：048-290-7355 FAX：048-290-7356
MAIL：artcenter@kobo-syu.com
HP：https://artcenter-syu.com

埼玉県障害者アート企画展は“みんなでつくる展覧会”として、福祉施設職員や美術の専門家、行政職員など、多くの人が関わりながら作り上げている展覧会です。公募展という方法ではなく、埼玉県が実施する「障害のある方の表現活動状況調査」に集まった調査票から選考しています。社会的に注目を集める作家の新作から、「これってアート?」と思われる表現まで多彩な107名の作家による500点を超える作品が集まります。




彩の国 埼玉県

第17回埼玉県障害者アート企画展

Coming Art 2026

来たるべき、次のアート。














カミングアート2026













2026年12月1日(火)→6日(日) | 10時～17時（最終入場は16時30分） | 会期中無休

（初日のみ13時開場）

埼玉県立近代美術館 | 一般展示室1・2［地下1階］ | 入場無料



主催：埼玉県障害者アートネットワーク TAMAP±0（タマップ プラマイ・ゼロ）、社会福祉法人みぬま福祉会
共催：埼玉県、埼玉県障害者アートフェスティバル実行委員会
協力：アートセンター集協力委員、アーツカウンシルさいたま（公益財団法人さいたま市文化振興事業団内）
助成：令和8年度埼玉県障害者芸術文化活動普及支援事業（埼玉県補助事業）　監修：中津川 浩章


埼玉県のマスコット コバトン

















みんなで つくる 展覧会!



Coming Art 2026

第17回埼玉県障害者アート企画展

カミングアート2026

埼玉県障害者アート企画展は17回目の開催を迎えました。スタートした頃にくらべると障害のある人たちのアートを巡る状況は大きく変化し、いまや日本全国で同様の展覧会が行われるようになりました。そうした数ある展覧会の中でも、埼玉県障害者アート企画展の作品クオリティの高さと多様性はきわめて特異だといえます。それはなぜなのか。理由の一つが展覧会をつくるプロセスにあります。

そのプロセスにおけるもっとも重要な作品選考会では、福祉支援員のほかに美術の専門家、デザイナー、弁護士、行政職員なども加わって話し合います。美術の専門家が注目する作品を語れば、現場を知る支援員から制作の背景が語られる。"疑問"や"謎"や"わからなさ"を共有し、さまざまな角度から作品を語ること。多角的な視点によって作品の解像度が一気に深まり、同時にその"謎"や"わからなさ"が魅力に変わる瞬間があります。施設職員、美術の専門家、弁護士といった社会的な立場ではなく、一人の人間としてその作品に触れていく。そんなプロセスがこの展覧会の豊かさを生んでいます。

本展監修:中津川浩章



選考会



選考会

イベント





●オープニングセレモニー

Event 1 **オープニングセレモニー/ギャラリートーク**

日時:2026年12月1日(火)13:00~

オープニングセレモニー後に、監修の中津川浩章氏と福祉施設スタッフと一緒に会場を巡ります。



●ギャラリートーク

Event 2 **アーティストトーク**

日時:2026年12月3日(木) 10:30~

出展作家や支援者が作品について想いを語ります。(10名程予定)



●アーティストトーク

Event 3 **ことばでみる鑑賞ツアー**

(埼玉県立近代美術館との連携プログラム)

日時:2026年12月5日(土)13:00~15:30

募集:見えない人・見えにくい人
5名(応募多数の場合抽選)

応募:アートセンター集へお電話ください
Tel:048-290-7355

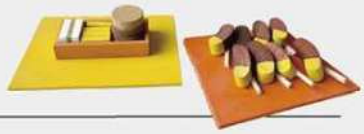
視覚に障害のある人とない人がグループになり、会話しながら(一部、触って)展示作品を鑑賞。作品鑑賞後は、埼玉県立近代美術館との連携プログラムとして、美術館が所蔵するユニークなデザインの椅子に座って、おしゃべりを楽しむ時間も設けます。

企画協力:con*tio



●ことばでみる鑑賞ツアー





会場

入場無料

埼玉県立近代美術館

一般展示室1・2[地下1階]

埼玉県さいたま市浦和区
常盤9-30-1
Tel:048-824-0111

※JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)

※美術館には専用駐車場はありませんが、お身体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので事前に美術館にご連絡をお願いいたします。





出展作家

相田大希、アキくん、足立博史、アトリエハレイール 田邊英彦、田邊優子、apipo、阿部佐知子、雨星むう、石井章、石井健知、磯田淳夫、稲益綾恵、岩井美和子、岩田朱子、うすきよしえ、EMI、遠藤和則、大串憲嗣、小幡海知生、片波見知代、金子隆夫、加部綾子、神谷羽菜、川越大介、川鍋泰晶、北村誇太朗、木村貴志、清貴、小池勇太、小暮義紀、小菅千加子、コバヤシカオル、小林ちゃん、小牧美穂、小山健太、彩香、斎藤健視、佐藤謙生、柴崎優翔、ジャイアンツばらちゃん、杉田大河、鈴木桜太、関口エイ子、関口直子、高野博史、瀧澤諒、田中志歩、塚田裕磨、鶴岡一義、D.J.E.J.、寺嶋汐恩、冬火、冨田聖治、なお丸、永井洋一、仲川渉、中崎強、永瀬玲子、中村有里、南天、西川泰弘、新田新汰、鵺、Neiro、納田裕加、野口敏久、白田直紀、ばけ、長谷川栄子、長谷部航輝、ばっくれ、羽生田優、林良樹、原新、Victor Tan、平川寛隆、HIRO、福島尚、細井亮汰、堀越尚希、堀込伸一、前田貴、前野晴香、真嶋翔生、増田禎之、松下煌樹、三好進、もや師匠、森川里緒奈、森羽虫、安田周真、安田拓海、Yasuhiro Nonaka、箭内裕樹、柳万喜子、山岸太誠、山口敏夫、山口由紀子、山崎恵一、山崎利之、ユキウサギ、yukiya、横井雅美、吉川健司、La.ちえこ、龍弓士、りょう、渡部学

お問い合わせ

アートセンター集
(社会福祉法人みぬま福祉会 工房集内)

Tel:048-290-7355
Fax:048-290-7356

E-mail:artcenter@kobo-syu.com
URL:https://artcenter-syu.com

アートセンター集

Instagram
随時展覧会の様子や作家を紹介